東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー テーマ
奉仕を通じて平和を

Vol.46　第2257回例会　2013.4.4

今年度会長テーマ　和で輪を広げ、前に進もう

■司会：
野澤例会運営
副委員長

■点鐘：中丸会長

■入会式

■入会者：清水啓量

■入会者紹介：荻野会員

清水さん、ようこそロータリークラブへ。入会して頂き、本当にありがとうございます。

清水さんは、先日行われた市のゴルフ大会で優勝されました。142名程が参加され、その中で頂点に立った人です。これだけ聞いても素晴らしいと思います。また、今の仕事に就かれる前は、ドラムをずっとやっておられ、プロに近いくらいの腕前です。こちらに用意があれば、いつでも叩けると思います。

生まれは東大和市で、お父様は居合抜きの道場をやっておられました。清水さんには、車の修理や板金塗装などを大変きれいにやっていただいております。仕事も素晴らしい仕事をしてくれるのですが、お値段も安くやってくれるのです。こういう会社で儲かるのかなと思いますが、ロータリーに入って一生懸命やってくだされば、またもうかる仕事がくるのではないかと思います。清水さんをよろしくお願い致します。

■バッチ・額授与

■会長祝辞

皆さん、こんにちは。今日は本当に楽しくて、いい例会だなと思います。私が会長になってから初めて、入会者をお迎えしての例会で、今日の天気のように私の心も晴れ晴れしております。清水さん、今後ともよろしくお願い致します。

■本人挨拶

清水啓量(しみず　ひろかず)と申します。清瀬市の野塩、志木街道沿いで清水自動車を営んでおり、自動車の板金・塗装、修理、車検の仕事をやっております。私の兄が代表で、私と強力なスタッフ2人の4人で細々とやっておりますが、仕事は一生懸命やっているつもりでございます。

今回、荻野さんのご推薦と、東京交通の中條さんのご推薦で、東村山ロータリークラブに入会することになりました。何分、若輩者で、教養もなく、がらっぱ

ちな肉体系で攻めている私ですが、なるだけ奉仕を勉強しつつ、奉仕できるような人間になるよう頑張りたいと思っておりますので、ご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

■国歌：「君が代」
■合唱：ロータリーソング
「奉仕の理想」

◆ソングリーダー：
村田会員

■お客様紹介：
當麻パスト会長

◆ゲスト：
多摩グリーンＲＣ
宮村宏様

◆ビジター：
入会予定者
北久保隆一様

■会長報告　　中丸会長

皆様こんにちは。昨日は多くの会員の参加を頂き入会予定者懇親会が盛大に開催出来ましたこと、戸澤会員増強委員長をはじめとして会員各位の皆様ありがとうございました。そして今日は清水啓量さんの入会式を行いました。清水さん入会おめでとうございます。これから一緒にロータリーライフを楽しみましょう。入会予定者の北久保さんようこそおいで下さいました。昨日の理事会で入会が承認され事務手続きを進めています。北久保さんの入会式も間近だと思いますので宜しくお願い致します。東京多摩グリーンＲＣの宮村宏様、ようこそおいで下さいました。

さて、今日は後ほど卓話の時間に野村次年度会長によりますＰＥＴＳ報告がございます。楽しみにしていますので野村次年度会長、宜しくお願い致します。4月10日は地区協議会、14～15日は新旧会長幹事地区委員によります分区連絡会と次年度に向けての動きが慌ただしくなって来ますが、該当する会員の皆様にはご出席を宜しくお願い致します。

話は変わりますが、今朝8:30～9:30の約1時間ＮＨＫの「あさイチ」という番組で、ディープな東村山と題して東村山が特集されていました。見られた皆さんも多いと思いますが、志村けん、新名物の黒焼きそば、正福寺の千体地蔵、有名なうどん、ととろの森のモデルとなった八国山、四部合唱で難しすぎる1中の校歌、世界一小さなバス会社銀河鉄道等々が紹介されていました。うどんの紹介の中ではスーパーでうどんを購入する町田会員の奥様の映像とインタビューも紹介されびっくりしたとともに、私たちが知らないことまで紹介され一時間楽しく番組を見させて頂きました。

■幹事報告　　赤木幹事

■ガバナー事務所：
・古宮委員長（地区Ｒ財団委員長）を囲む会開催の案内の受理
　2013年6月27日（木）　18:00開宴
　於　ホテルニューオータニ
・リスボン国際大会日本人親善朝食会申込者の確認について
　当クラブ出席せず

■例会変更：
東京福生ＲＣ
4/10→4/19（金）東京福生中央ＲＣ合同夜間例会

■出席報告　　相羽例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
30	25	0	1	96.30

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：2名
■前々回出席率メークアップ修正後：92.00％
■前々会メークアップ者：
飯田会員：京都西ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　　山宮クラブ管理会員

■ご結婚祝月：
隅屋会員、五十嵐会員
漆原会員、金子会員
飯田会員

■会員誕生祝月：
五十嵐会員、當麻会員

◆宮 村 様：はじめてお伺い致します。野村様にはお世話になっています。

◆中丸会長、赤木幹事：
昨日は多くの会員にご参加頂きありがとうございました。本日は清水啓量さん入会おめでとうございます。これから一緒に楽しみましょう。北久保さんようこそおいで下さいました。入会間近です。宜しくお願い致します。多摩グリーンＲＣ宮村様ようこそおいで下さいました。

◆田中会員：清水さん、北久保さん入会誠におめでとうございます。東村山ＲＣ及び東村山ゴルフの発展に尽力されますよう期待します。末永くよろしくお願いします。宮村様ようこそおいで頂きました。

◆野澤会員：清水さん入会おめでとうございます。北久保さんお待ちしています。一緒にロータリーライフを楽しみましょう。

◆戸澤会員：入会者、入会予定者の懇親会、大勢のご参加をいただき大変盛り上がりました。皆様のご協力ありがとうございました。

◆野村(高)会員：
本日ＰＥＴＳの報告です。辛抱して聞いて下さい。多摩グリーンＲＣ宮村様本日は誠にありがとうございます。

◆嶋田会員：清水さん入会おめでとうございます。

◆小町会員：清水様入会おめでとうございます。北久保様、近々の入会です。よろしくお願いします。

◆山本会員：清水さん入会おめでとうございます。これから一緒にロータリーライフを楽しみましょう。仕事の関係で本日早退させて頂きます。

◆荻野会員：清水啓量さん入会おめでとうございます。また北久保様、宮村様ようこそいらっしゃいました。

本日のニコニコ合計：　45,000円
累　　計　：1,117,100円

■委員長報告

■小町会員研修副委員長

4月に入り、次年度もスタート段階に入りました。本日は野村次年度会長のＰＥＴＳ報告があります。昨年、45周年度では私の幹事役として支え、多くの活動して頂きました。ここにきて会員も増えて明るい状況になっています。どうぞ本年同様、ご協力お願いします。

昨日の新聞記事に2010年に比べ2040年の将来人口推計が載ってました。多摩地区30市町村中、27市町村が減少し、高齢化と人口減が進展する。人口増は稲城、三鷹、と東村山(0.7%)で喜ばしいことなんでしょう。

さて、会員研修として今後、新入会員を中心に勉強会を計画していきたいと思っています。今月は雑誌月間です。身近な雑誌、ロータリーの友を活用を促す内容が横組みでP8「友の活用法」、P10にＱ＆Ａが(1953年に東西2地区のかけ橋として誕生)、横組みは国際ロータリーからの情報、月間特集等掲載、縦組みは国内仲間同士の交流の場である。ナイジェリアへ行くインドの外科医・ポリオ作戦P12から8ページにわたりロータリーが長年取り組んできた撲滅の内容です。

縦組みは日本人のこころと復興と題し山折宗教学者の講演での話しはこころに響くものです。P10卓話の泉も一読ください。P22からのロータリー・アット・ワークで各地のロータリーの活動内容が掲載されてます。

読み易くなっているロータリーの友を身近において頂けると嬉しいです。

■金子会員

貴重なお時間いただきましてありがとうございます。先程、中丸会長の方からも話がありましたが、昨日の理事会で山本職業奉仕委員長が、予算をつけて3分間スピーチの内容を小冊子にされるということでしたので、小冊子は私の年度にも作らせていただいて、その前にも野澤さんの年度のときに作られたと思います。それを今日入られた清水さん、入会予定者の北久保さん、そして野村(裕)さん、荻野さんにもお渡しいたしました。まだ何部か残っておりますが、それを参考にしながらまた、新しい小冊子ができると思いますので、よろしくお願い致します。

■石山次年度幹事

皆さん、こんにちは。4月10日水曜日、地区協議会参加の為、ハイアットリージェンシーがある新宿まで皆で一緒に行きます。当日は東村山駅ホーム、新宿方面先頭付近に11:00集合、11:05急行に乗ります。お昼を新宿で食べ、13:00の登録に間に合うよう、天気が良ければホテルまで歩いて行きます。11:00遅れないよう、よろしくお願いします。

■３分間スピーチ

■発表者紹介：
山本職業奉仕委員長

皆さん、こんにちは。本日の3分間スピーチの発表者は田中会員です。ゴルフの強力なライバル、清水さんがお入りになりましたので、動揺しないように速やかにお話を3分でまとめていただきたいと思います。よろしくお願い致します。

■田中会員

こんにちは。昨夜はお疲れ様でした。感動的な夜間例会、歓迎会で心が一つになったのではないでしょうか。今日は3分間スピーチ、私の出番です。元気よくやらせていただきますのでよろしくお願いします。

お手元に配りました読売新聞の夕刊の記事の話をさせていただきます。7年前、私が我が東村山ロータリークラブに入会しました年度でした。小平で学生向けアパートを経営しておられる金子さん。そろばんを教えておられる私の恩人の一人です。美術大学に通う韓国人留学生の記事に金子さんが載っている夕刊を見て電話を入れました。「金子さん、良いことをやっているではないですか。」と言うと、「そうじゃないのよ。学校に学費の分割払いを頼みに行ったけどダメだったのよ。月曜日の12時までに支払しないと退学が決まるのよ。」と話されました。「そりゃあ大変だ、今まで頑張ってきたのにもったいない。金額はいくらなの。」と聞いて「そのくらいなら私が払ってあげるよ。」と言い、月曜日の11時頃に武蔵野美大に振り込んであげました。無事に卒業できたそうです。忘れていたころ、読売の記事に今度は私のことも載り、その後、韓国の2大新聞に載り、テレビでも放映され、韓国国民にも感動を与えたそうです。ＮＨＫラジオでも取り上げられ、たまたまそれを嫁さんが聞いていて「今、あなたのことが流れている。」と。こんなに大騒ぎになるとは思っていませんでした。事前の取材で、「ポケットマネーですか？」と聞かれ、「零細企業で会社も大変です。」と記事の通り話しました。

今年度の中丸会長のテーマでもあります『和で輪を広げ前に進もう』にあっているのではないかと思い、今日発表させていただきました。これからも心こそ大切なり、社会に恩返しし、貢献できるよう死ぬ気で頑張り実践し、ロータリークラブの発展に寄与していきたいと思います。よろしくご指導の程、またかわいがっていただけますよう、よろしくお願い致します。

■卓話（ＰＥＴＳ報告）

■卓話者：
野村（高）次年度会長

クラブ会長エレクト研修セミナーに出席して

（H25・4・4）

当日の会議内容を皆様にお話するとして、特に目新しいことは特になく纏めてしまうと10分程度で終わってしまいますので、今日の持ち時間である30分目一杯使うには、それぞれのテーマの中で、いろいろな方のお話を引用しながら皆様に報告したいと思います。

3月22日（金）14時から19時30分にかけて、新宿のハイアットリージェンシー東京27階にて会議があり、親睦会が28階で開催されました。会場には29地区72クラブの会長エレクトが参加し、石川正一ガバナーを始め、吉田賢治ガバナーエレクト・地区研修リーダーとして上野操パストガバナーを中心として開始となりました。

石川正一ガバナーの簡単な挨拶の後、吉田賢治ガバナーエレクトによる国際協議会報告と次年度方針を話されました。冒頭に、ご自分が出席した国際協議会の様子を、友人が撮影したというＤＶＤを20分程観てから、ＲＩ会長エレクトであるロン・バートン氏のスピーチをもとに国際協議会の内容説明をしてくれました。米国のサンディエゴで開催されたこの国際協議会は、次期地区ガバナーが世界中から集まり、次年度の就任に向けて研修を受けるための会合です。今回私が参加したペッツの大型版とでもいうべきものでしょうか。まず最初にバートン氏は、ロータリー財団の新しい補助金モデルが、7月から全地区に導入されることに触れ、次のように話しています。「2010年以来全世界で約100のパイロット地区で実施していた補助金制度が、ロータリー財団の新たな時代の幕開けであり、人々の人生を豊かにするロータリーの可能性を実現する機会である」。この事業については、6～7年前に地区ロータリー財団に指名されていた時期にパイロット地区について勉強していた事でもあり、私としても大変思い出深いものでもあります。日本では確か3地区の割り当てがあり、その内の1地区に2580地区は立候補し選ばれて今日があります。

国際協議会に先立ち、バートン氏は全ガバナーエレクトに事前に手紙を送り、ロータリー財団に寄付をす

るように呼びかけたそうです。常日頃当たり前の様に、寄付をお願いしている以上、まず自分から進んで寄付行為をし、模範を示して導く必要があるとその手紙には書いてあったたそうです。そこで、全ガバナーエレクト＋ＲＩ理事会＋ロータリー財団管理委員会の全員が協力し、67万5千ドル集まったそうです。2月のロータリーレートで換算すると5,940万円です。まず、自分達が「こうして欲しいと思うなら自ら進んでそうしてみればわかる」という事で今までにない試みだったそうです。ガッツポーズをして、かなり興奮していたように私には見えました。世界大会に参加すると、度々耳にするのですが、「あなたは何回、そしていくら寄付したのか？」という会話だったり、尋ねられたりします。欧米人は、日本人と違って寄付することが習慣化しているように思います。

そして、会員増強については世界で、2015年までに130万人にしようという話があり、現在は約122万人(2012・12・31現在)。女性会員についてもお話があって、世の中の男女比はほぼ同一であるのに、ロータリー会員に占める女性会員はかなり少ない。今後の検討課題との事。ちなみに女性会員が、認められたのは1987年だそうです。(昭和62年で26年前の出来事　ガバナー月信2月号では約4％)

バートン氏が言うには会員増強は、まず入会をお願いする事が重要で「隣に座っている人、会員増強委員、勧誘が上手そうな人、時間がありそうな人に頼むのではなく、会員増強は他人事でなく入会予定者に、入会をお願いする事こそ我々自身の責務であり、ロータリアン全員の機会である」と強調しています。会員増強の活動は、新会員を入会させたときに終了するのではなく、新入会員がロータリーに積極的に参加し、ロータリーによって意欲を高め、ロータリーの奉仕のパワーで人々の人生を豊かにできるようになって初めて、仕事が終るとも言っています。更にバートン氏の言葉を借りるなら「ロータリアンは十人十色であるとし、入会の理由からして人それぞれであり、現在会員でいる理由もさまざまである。しかし、ここにいる私達全員、そして、ロータリーでリーダーの役職を引き受けた方全員がロータリーに打ち込むきっかけとなる何かを、ロータリーで見つけた体験を持っていると思います。皆さんにとってそれが何であれ、それを他の人々と分かち合い、彼らもそのきっかけが見いだせるよう、手伝ってあげてください。ロータリアンが関われば、また、ロータリアンが積極的になれば、人々の生活を豊かにすることができるのです。」この言葉は、まさにそのとおりであると強く感じます。私の場合、いまだに言われることは、自分から入会したいといって、入会したのはあなただけと言われています。よくある話は騙されて連れてこられたとか、昼飯を一緒に食べようと言われて連れてこられたのが例会でそのまま先輩後輩の関係で入会等々。なぜ入会したかったのか？そして今もロータリアンで居続けいる理由、例えば私は、カンボジアの地雷除去活動を経験し、こんなにも過酷な地域に生活する子供達の事を思い、また、フィリピンのバギオ基金に参加して、30年以上継続して、日系人の子供達にバギオにある2つのロータリークラブと合わせて奨学金を届ける。その結果として、今迄に3500人近い学生に高校・大学でのスカラーシップを取得させその他にも文房具、衣類、子供靴等を届ける事業を肌で感じると自ずからその理由がハッキリします。その他にも40周年記念でロータリー財団へ補助金を申請し、認可されて西武ドームで地元東村山の中学生が嬉しそうにプレーする姿。まさにバートン氏の言われる通りだと思います。

そして、2013-2014年度のテーマを「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」(ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を)としたことを発表しています。

クラブの活性化として、ポリオ撲滅運動はあと一歩のところまで来ていますが、世界保健機構(ＷＨＯ)は、これまでのロータリーの取り組みをたたえ、ロータリーのポリオ撲滅への取り組みのいくつかを紹介しています。新しいポリオワクチンと診断法の開発により今後のスケジュールを綿密にするための新しいプランが立ち上がる予定です。ＷＨＯ理事会で近いうちに承認されるとの見込みがあるそうです。大事なのはロータリーの先導のもと、世界で数か所(ナイジェリア・アルジェリア・パキスタン）の地域で、撲滅を完了できるという自信が国際社会にあることを示している点という報告がありました。このような人道的支援をロータリーが関わっていることを知らしめる必要があると吉田賢治ガバナーエレクトは言っています。以前上野操パストガバナーが当会のガバナー訪問時に卓話した内容に「陰徳」という言葉がありました。当時の私は、クラブ管理委員長で週報の原稿をテープ起ししていて、弁護士先生の卓話の難解さに四苦八苦していたので、生々しく記憶に残っています。また、2年ほど前の當麻職業奉仕委員長の時の「元祖くず餅船橋屋」の渡辺さんも陰徳についてお話していました。今後はその陰徳を通り越して、世の中にアピールする必要があると言っているように感じます。その他には、ロータリーの会長としての心得として、奉仕の精神・親睦・多様性・高潔性を持つ・リーダーシップを持つことを意識してくださいとの事でした。

また、今後に必要なことは新世代を取り込むことだと吉田賢治ガバナーエレクトは言っています。国際協議会の中で田中作次ＲＩ会長も新世代奉仕は重要であると述べています。これは、ご自分の中学校の恩師にまつわる出来事として紹介し、夜間高校への進学を先生が手配してくれことにより、自分の人生が完全に変わったという事です。この経験から、ロータリーを通じて、人生を変えるようなプレゼントを、人々に与えることができるようになりましたと結んでいます。そして、「ロータリアンは、子供や青少年と接しながら、一人ひとりの可能性を広げ、彼らの人生を変えています。彼らがどのような大人になるのか、ロータリーからのプレゼントが彼らの未来にどう影響するのか誰にもわからないが、今我々がしていることが将来、彼らの人生を通して社会に良い影響を与えていくでしょう。新世代奉仕は、ロータリーにおいて極めて重要な部分である。ロータリーは発展し続け、新しいロータリアンを生み出していく必要があります。将来のロータリー活動を継承していくのはほかでもない次世代ロータリアンです。私たちは、熱意や知識や経験を若い世代に引き継ぎますが、同時に彼らから多くの事を学ぶことができます」と新世代奉仕を奨励しています。

取り纏めると吉田賢治ガバナーエレクトは、1.女性の立場を理解する事　2.仲間を増やすこと　3.ロータリー財団の上手な利用法　4.新世代の育成　5.楽しい1年にしようと言っています。しかし、ガバナーからの今年度のテーマは特にありませんとの事です。ＲＩからのテーマをそれぞれのクラブが自由に理解して、この一年を運営してくださいというお話でした。

続いて3時頃から上野研修リーダーより、「クラブ会長の任務」というテーマで、お話がありました。まず必要なことは、私が弁護士だからではありませんが、必ず手続要覧を手元に置いて必要な部分に目を通していなさいとの事。会の運営に必要なことは全て手続要覧にあるからよく読んでください、そして目標を設定し、

委員を指名し、長期的行動計画を練ることが基本との指摘。行動する時には、常にＲＩ・クラブ全体・会員とのかかわりを意識して行動する事。そして標準クラブ定款、および細則を受け入れて会員となっているわけだからやるべきことをキッチリやらなければならない。地区協議会には必ず参加し、時間と労力を惜しんではいけないとも発言。その他のアドバイスとしては、
1.定款・細則をマスターすべし　2.クラブ組織に責任を持つ　3.会計もきちんと目を通す　4.会長とガバナー、ガバナー補佐の関係を意識する事　5.ガバナー補佐にも卓話してもらう事等々

◎主要委員会の次年度運営方針説明
○クラブ奉仕委員会(赤木委員長)
「何かを変えて楽しくしよう」を合言葉として、退会防止に努め、更に会員増強に前向きに挑戦していただきたい。誰かが誘わなければ会員は増えない！まずは、女性会員を増やすことを考えてください。そして新入会員のフォローは絶対に怠らない事。☒
○職業奉仕委員会(野澤委員長)
ロータリーの友をよく読むこととロータリーを楽しむには難しく考えないようにして下さい。カルヤン・バネルジーの言葉にロータリーの強みとして、「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」そして「リーダーシップ」と言っていて、ロータリアンの1番の特徴は、「高潔性」、つまり職業における高い倫理基準の実践、道徳、価値観の重視と言っています。よって、よく言われる職業奉仕を実践するロータリーは、他のどの団体よりもこの点において優れているとの事。そこで、栄六輔さんの名言「職業に貴賤はないと思うけど、生き方には貴賤がありますねェ。人間、出世したかしないかではありません。卑しいか卑しくないかで　すね。」
○国際奉仕委員会(相羽委員長)
カンボジアのクリアランドでは、特に2580地区の皆様には大変お世話になりました。10年間の歴代パストガバナー及び71クラブのご協力に感謝します。次回の地区協議会用にアンケートを各クラブに送付済み。集計してフィードバックします。
国際大会等諸行事に参加する事が実践にも繋がるのでは？来年はシドニーです。
■2015 ブラジル　　サンパウロ　6月上旬
■2016 韓国　　ソウル　　5月末～6月上旬
■2017 ジョージア州　アトランタ　6月中旬
　マーガレットミッチェル・オーガスタ、コカコーラ
○新世代奉仕委員会(中條委員長)
青少年交換事業を重視しています。9月が新世代月間なので、卓話依頼お待ちしてます。2010年規定審議会にて5大奉仕になった。インターアクト、ローターアクト、青少年交換、2つのグループ分けしたライラ(14～18歳、19～30歳)が催す大会を是非見に来てください。体感以上の実感は無いので是非参加ください。出来るだけ催し物の案内を出しますので、出来るだけ入会年数の若い会員を参加させてください。早速5/18日「在京・地区新世代奉仕包括成果発表」の案内が届いています。委員会の人数は45人です！
○ロータリー財団委員会(樺澤委員長)
今年から淺川パストガバナーが委員長。一人年間100ドルを確実にお願いします。また、皆様からの浄財がどのように利用されているのかを是非知ってください。
7月から新しい補助金がスタートしますので、是非有効に利用していただきたい。
○米山奨学委員会(野村裕夫委員長)
4月18日から始まる奨学生への諸行事が目一杯です。今年から奨学生を米山記念館へ連れて行く予定。10月は米山月間ですので、卓話依頼宜しくお願いします。そして、理解を深めてください。
○ロータリーの友代表委員
ご存知ロータリーの三大義務の一つ。会費納入、出席、ロータリーの友購読。最初の印刷物は、1911年に発行され、当時は16クラブでポール・ハリスとチェスリー・ペリーがリーフレットとして発行されたのが始まり。日本では、1953年に始まったとの事。私の年齢と一緒で60年目です。

ほぼ定刻通りに方針説明が終了し、親睦会場に移動して各地区ガバナー補佐が、次年度会長を紹介し、淺川皓司パストガバナーの乾杯により懇親会がスタートしました。多摩分区は殆ど顔見知りなので、なるべく違う地区のテーブルへ移動し名刺交換をしました。それにしても沖縄の人達は良く食べて、良く飲むので大変でした。
結びとして、吉田賢治ガバナーエレクトのおっしゃった、ガバナーとしてのテーマはあえて提示しないとの件については「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」(ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を)の私なりの解釈としては、エンゲージの言葉の意味ですが、エンゲージリングと言えば婚約指輪です。約束という風に理解し、会員一人ひとりが「次の1年間、自クラブに何かを約束し、あるいは実践し、周囲の人々に今までとは違った毎日を過ごしてもらえるように」としてみては如何でしょうか。

■新入会者を囲んでの懇親会

■2013年4月3日(水)　たきびにて

■点鐘：中丸会長

訂正：週報第2256号(2013年3月28日例会)　4ページ目
【正】■卓話者：萩本功様
【誤】■卓話者：藤田信一郎様